

介護は「2択」。～介護にかかる現実的なお金②～

本日の講師

一般社団法人日本顧問介護士協会

代表理事 石間 洋美(いしま ひろみ)

介護福祉士、顧問介護士(仕事と介護の両立支援の専門家)、医療福祉接遇インストラクター



一般社団法人日本顧問介護士協会

専務理事 西山 猛司(にしやま たけし)

顧問介護士(仕事と介護の両立支援の専門家)、仕事と介護の両立支援セミナー、各種介護セミナー講師



「介護」にかかる費用（目安）



介護はお金がかかります。在宅介護の場合は約500万円(毎月平均約4万円、平均利用期間10年)、介護施設入居の場合は約1,000万円(毎月平均約20万円、平均入居期間4年)かかります。当然人によって違いますが、現実的に介護にはお金がかかります。皆さん、「介護のお金」の備えは大丈夫ですか？親の介護と数十年後に訪れる自分の介護。今から考えておく必要があります。私の長い介護経験からも、介護はお金と情報がものすごく大事だと断言できます。特にお金です。介護は実際に起こるまでは他人事と言われるように、親が元気なうちに、ましてや自分の介護のために具体的に準備されている方はほとんどいません。しかし、起こるときは突然です。その時にお金の備えがあるかないかで人生は大きく変わります。将来介護で困らないために、今から「介護のお金」を備える準備始めませんか？貯金や投資などで備えることも考えられますが、認知症による資産凍結のリスクがあるため、資産凍結されない保険商品は、皆さんを守る重要な情報となります。

まずは情報収集をお奨めします。次回は認知症と資産凍結のリスクについてお伝えします。

※金額は日本顧問介護士協会調べ。

認知症になる前に親の財産確認



今のうちに…

- 通帳
- 印鑑

- カード暗証番号
- 保険証券

など事前に確認



- 賀金額、年金額の確認
- 家族信託、後見人制度活用



介護保障の付いた保険の有難さ

親のことはもちろん…
自分自身に介護が必要になった時のことと想定し、

今からお金を備える方法

を考えておきましょう！



「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

監修・文責：一般社団法人日本顧問介護士協会 代表理事 石間洋美(介護福祉士)、専務理事 西山猛司

お問合せ先・担当者



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 03-6737-7777(代表)

www.axa.co.jp/